



かがやき新聞



十一月号



蘭香る 水尾の里に 蝶ぞ舞ふ

水尾藤袴鑑賞会

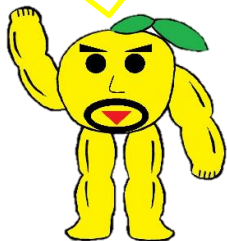
九月二十七日から一〇月二日まで、水尾にて恒例の藤袴鑑賞会が行われました。今年はどうもアサギマダラが来るのが遅かったのですが、終わりに近くに連れてどこからともなく、姿を見せてくれました。

今年、新たな取り組みとして、水尾ツアーを隊員の方で企画しました。清和天皇陵、円覚寺、清和天皇社といった清和天皇ゆかりの地を巡るツアーです。参加してもらった方には清和天皇陵の御陵印をプレゼントさせていただきました。

皆さん大変満足してくださったので、今後もこうした魅力発信をできればと思っています。

古く蘭は藤袴の意味や。

蘭って何や？



京都市文化市民局地域自治推進室北部山間かがやき隊
宍陰・水尾地域担当 五明 昇祐
京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町二一五 宍陰出張所
電話 〇七七-一四四 〇三一四

地域で空き家に取り組み、地域で守ろう

空き家情報交換会

今月は三回、都市計画局まち再生・創造推進室主催の空き家情報交換会に参加しました。民泊の問題、移住促進、状況把握、それぞれの問題について市内の学区の代表者が集まる会です。空き家対策も私の業務なのですが、私自身の向学も兼ねて参加させていただきました。

各回では、空き家をめぐる問題について悩みや課題について共有し、話し合いが行われます。「うちの近所の空き家が民泊になるんやけど、どう対応したらええんかな？」という街中ならではの悩みには「きちんと説明会に地域の人が出て、積極的に意見せなあきまへん。」と先進的な地区の方がアドバイス。

最近空き家対策に取り組み始めた地域の方から「空き家を調査したらいいのか？」という質問に、「自分らで直接見て把握、登記簿も確認するんや」と回答。

いろんな悩みや課題について、進んでいる学区の方がアドバイスをしてくれます。

大切なのは地域で取り組み、地域で地域を守る、ということ。一方で、参加者の方々はほとんどがご年配の方でした。地域の担い手不足・高齢化が進んでいることをしみじみと感じさせました。空き家対策然り、地域の活動を支援する枠組み作りの必要性を感じました。

ラジオで地域の魅力発信

「京くら」に出ます！



一〇月から、京都三条ラジオカフェで「京の田舎暮らしだより(京くら)」という番組が始まりました。
当初は京北の吉岡隊員だけでしたが、一月から私もサブパーソナリティ・放送作家として携わることになりました。
より面白く、楽しく地域の魅力を発信できればと思っています。
地域では受信しにくいのですが、ホームページからいつでも聞くことができます。

放送のお知らせ
京都三条ラジオカフェ
FM 79.7MHz
毎月、第2、第4火曜日
12:00 ~12:06

11月は12日と26日です！

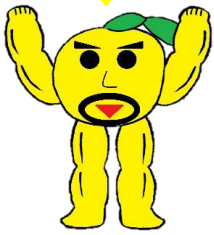
<http://radiocafe.jp/2019010001/>

↑ここから聴けます！

今回はゆず郎
スペシャルや

ないです。

「誰一人聴きませ
んでした」ってこ
とになるぜ。



*彼らについても少し紹介しました！

京都マラソンに出場します！

私事ですが、来年二月の京都マラソンに出場することになりました。初めてのフルマラソンなので、ドキドキしながらも、まずは長距離のウォーキングから始めて練習していきます。最後まで完走し、完走メダルをもらうことを目標に頑張っていきたいと思います。

ああ〜
たまらねえぜ。
柚子味のハッ橋
は最高やで。

給水所のハッ橋が
楽しみっすねえ〜

憎まないでね

ブッ

むらさきのにほへるイモ
(イメージ)

*こいつら・・・☺

日の要慎

▽天皇陛下が即位の礼の時に
お召しになつていた「黄櫨染
御袍(こうろぜんのごぼう)」
は後に広隆寺の聖徳太子像に
下賜され像に着せられる。年
に一度御火焚祭で見られる。
▽即位の礼があり、改めて令
和の由来になつた『万葉集』
を読む。「令和」の由来になつ
た歌「初春の令月・・・」にお
ける「蘭は珮後の香を薫らす」
の部分。実はこの「蘭」とは藤
袴を意味するという。
▽先日の水尾の藤袴鑑賞会
で、お手伝いの方が藤袴の匂
い袋を持ってきてくれた。藤
袴の葉を乾燥させたものではあ
る。歌の「蘭」とは藤袴の葉の
ことだろう。当時より藤袴の
葉は香料とされたそうだ。
▽『万葉集』には「むらさきの
にほへるいもを憎くあら
ば・・・」という歌がある。「い
も」は「妹(美しい女性)」、
紫草のように美しく香る女性
(額田王)を慕う天武天皇の
歌だ。無教養の私はサツマイ
モを想像していた。焼き芋が
おいしい季節だ。